

# 全国税

発行所 東京都千代田区霞ヶ関 財務ビル内(〒100-0013)  
全国税労働組合  
発行人 岡田 俊明  
電話 (03) 3581-3678  
FAX (03) 3507-0886  
振替口座 00140-2-68514

“税務の職場”  
何でも110番  
zenkokuzei@aol.com  
全国税は、職場で起こった問題を解決するため「税務の職場、何でも110番」を常時設置しています(電話とFAXは上記の番号まで)。  
◇全国税ホームページ◇  
http://www.kokko-net.org/zenkokuzei

## 心身とも健康維持が重要

### 超勤手当 足りなくなることはない 昼休み確保できるようにする

全国税・全税支部協議会は12月5日、石井長官と交渉を行いました。職員処遇改善、勤務時間短縮、福祉のための手だて、

## 長官交渉

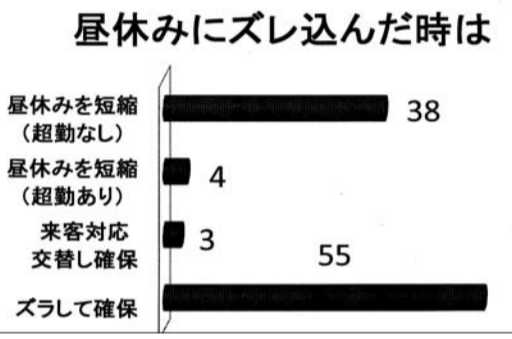
②健康第一の確定期対策の確立、③ノルマ主義の排除、④二元化への不安を解消、庁舎・書庫の抜本拡充、⑤下期発令での差別是正、組合差別の根絶、⑥新人事評



「健康第一に」と迫る山口代表委員

協議会 法人調査は締めを迎え、個人・資産も年内で調査を終えたいと思っているが終わらない。徴収では600件を持つ職員もいる。様々な業務点検等もあり、例年になく多忙を極めている。全体的に超勤が増加傾向にある中、サービス残業だけはさせてはならない。予算が足りなくなった場合の手当を求めるとはならない、ということか。長官 足りなくなることはないと認識している。協議会 早出晩退の青年は、毎日1時間以上超勤となっているが手当は支給されていない。長官 署責任者が職員の状況を的確に把握した勤務時間管理の徹底が重

要だ。改めて指導を徹底していく。協議会 ①相談開始時間遵守、②昼休み確保、③日曜開庁反対だが、それ以外の休日出勤は禁止する、3点を確認したい。長官 相談は9時開始とするが、納税者で事情がある方には対応してもらい、閉庁日対応はお願いしたいが、それ以外には前提としないように努める。協議会 確定申告が一部で確保できなかったことは大きな課題として各局署で検討されている。割振りの簡素化、管理者の割振りをどうするか、非常勤職員の昼休み勤務等の話も出ており、キチンと確保できるようにしていきたい。協議会 9時前の対応は特殊ケースで相談は9時(9時15分)開始を確認する。



「上手くやっつて」との認識しかない石井長官  
「下手くやっつて」との認識しかない石井長官  
地連アンケートでは、割振りされた職員のうち29%が「確保できない」、ズレ込んだ場合、38%が「昼休みを短縮」しているのが実態だ(左図)。長官 確保できない理由を分析しているが、管理者が環境を作り、指導していくことが重要だ。協議会 昼休み対応それ自体に問題がある証左であり、見直しを求めたい。協議会 前回、健康第一の確定期を求めた。常識的な話なのに、「それとてやっつていく」と曖昧な回答に終始した。改めて聞くが、健康第一とすることではないのか。長官 納税者の声と職員の健康をかねあわせる工夫をし、かつ職員に過重な負担がないようにすることが最大の課題だ。挙署一体、局応援の抜本拡充に尽きる。5時以降も会場に納税者がいる状況を解消するため4時受付終了と決めて欲しい。長官 終了する努力をしていると認識している。協議会 画一的な巡回指導を押しつけるな。長官 自書申告を促すため巡回を原則としているが、その中で上手くやっ

## e-Tax普及・調査でノルマ横行

### 課さないは嘘だったのか 長官 目標をブレイクダウンしない

協議会 ノルマ主義的なe-Tax勸奨が起きている。大阪局西宮署では庁舎前に獲得件数の掲示板が貼り出され、幹部会で「獲得優秀者の個別成績表が回覧されている。東京局でも、法人統括官会議の席で、麹町・芝署がダントツに悪いとやり玉にあげ、15件のノルマを課した。また、修正が出た後、「勸奨の話は切り出せ」となっている。前回の交渉回答と全く違うではないか。長官 政府全体の目標の中、前提条件を基に普及することが大事だ。それを局・署・個人にブレイクダウンすることはしない。普及と調査がバーターと取られるのは問題であり、是正してもらわなければならない。協議会 実績評価が実調率を縛っていないのか。長官 調査の事務量確保50%だけを言っており、実調率のことは言っていない。

## 庁舎前にタテ1m、ヨコ2mの掲示板



協議会 巡回も一つの方法であり実情に応じてと言えないのか。長官 実情に応じて実施することは重要だが、庁舎前で巡回も一つの方法であり実情に応じてと言えないのか。協議会 重視をする程度の姿勢で健康は守りきれない、強い覚悟が必要だ。長官 その気持ちを私も持っており、そうした覚悟をお伝えしている。協議会 今年を目に見えて超勤が減ったという状況を作って欲しい。長官 マンパワーの適切な配置、事務の簡素・合理化、的確な計画と弾力的運営が重要な枠組みとなるし、管理者の意識も重要であり徹底したい。協議会 人手が足りないことが最大の課題だ。挙署一体、局応援の抜本拡充に尽きる。5時以降も会場に納税者がいる状況を解消するため4時受付終了と決めて欲しい。長官 終了する努力をしていると認識している。協議会 画一的な巡回指導を押しつけるな。長官 自書申告を促すため巡回を原則としているが、その中で上手くやっ

「上手くやっつて」との認識しかない石井長官  
「下手くやっつて」との認識しかない石井長官  
ていっていると認識している。協議会 来署者が少ない署でも、なにがなんでも立ちっ放し巡回指導という縛りがかかっている。長官 原則的な方針があることが大事と考える。協議会 巡回も一つの方法であり実情に応じてと言えないのか。長官 実情に応じて実施することは重要だが、庁舎前で巡回も一つの方法であり実情に応じてと言えないのか。協議会 重視をする程度の姿勢で健康は守りきれない、強い覚悟が必要だ。長官 その気持ちを私も持っており、そうした覚悟をお伝えしている。協議会 今年を目に見えて超勤が減ったという状況を作って欲しい。長官 マンパワーの適切な配置、事務の簡素・合理化、的確な計画と弾力的運営が重要な枠組みとなるし、管理者の意識も重要であり徹底したい。協議会 人手が足りないことが最大の課題だ。挙署一体、局応援の抜本拡充に尽きる。5時以降も会場に納税者がいる状況を解消するため4時受付終了と決めて欲しい。長官 終了する努力をしていると認識している。協議会 画一的な巡回指導を押しつけるな。長官 自書申告を促すため巡回を原則としているが、その中で上手くやっ

全体としては、巡回指導を通じ自書推進に役立てていきたいと考える。協議会 e-Taxの3週間還付は問題が多い。長官 電子政府という全体の問題の中で、やらざるを得ない。負担の軽減のため大型ディスプレイやアルバイト活用などを具体化してきた。協議会 e-Tax独特の事務処理となり、増加する件数を3週間処理するのはパニックだ。3週間とする根拠を聞きたい。(当局回答なし)協議会 1、2日の研修で膨大な資料を読みこなせない。自己研修時間の確保を求めたい。人事課長 プログラムを組みメニュー化していくのが重要だ。何を聞かれても答えられる研修を1、2日でやれるように。協議会 無理だ。税法とパソコンの知識を要求されており、日数拡大と教材充実が急務だ。

### 詰碁

【出題】九段 石榎郁郎  
黒先  
【ヒント】黒1、3の好手段で白を仕留めます。(8分)一、三段以上

ノーベル賞が4人の日本人に授与されたのはうれしい話だが、受賞者からも日本の基礎研究の環境について意見が出ている。「独法化」が進んでいる5年頃から、研究費カットの大ナタがふるわれてきた。それが長い期間を必要とする基礎研究を育てる環境を破壊し、若い研究者には至んだ競争を強いて、優秀な人材を磨滅させていること。益川さんは、「競争原理で追いついては、共同の中で切磋琢磨から良い研究が生まれている」と述べている。業績評価という名の「税取り競争」は国税の職場にはなじまない。「仲間どうし互いに励まし合って学徳を磨く」のが切磋琢磨。この中から公正で民主的な税務行政も生まれる。

### 内部一元化

## 前広に情報知らせる

### 庁舎 狭い・古い・危険なまま 書庫

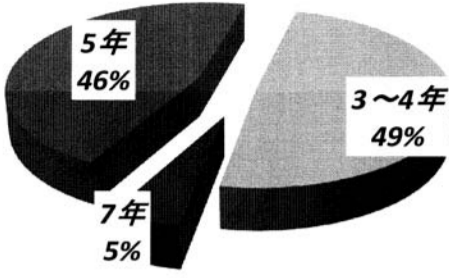
協議会 東海地連アンケートでは、課税内部の職員のうち一元化希望は4%に過ぎない。疑問や不安を払拭するためにも、前広の情報提供は不可欠だ。

一元化後の定員・機配置については、円滑に移行できるように、査定結果を踏まえて、できるだけ前広に情報提供を行うこととしたい。なお、情報提供の時期は全ての査定結果を踏まえて、各局署の業務等の分析を行った上で、署別の定員、機配置を決定するものであること

から、最終的な結果は5月中旬に示すこととなるが、その間にも可能な段階で概要をお知らせすることを検討したい。

管理運営部門には基幹要員を配置し、相応しい方々にあたってもらう必要がある。人事配置の基本的考えは、遅くとも身の上申告書の時期までには伝えなければならぬが、なるべく早い時期に、なにかしらの形で伝えていきたい。

### 基本簿書の保存年数は



協議会 前広の説明を強く求めていく。四国地連アンケートでも書庫の改善を望む声が圧倒的に多い。全国税調査では、基本簿書を7年分保存できる署は5%に

過ぎない(左上図)。一元化の前にやるべきは庁舎・書庫の拡充だ。長官 指摘された状況の署が多いと感じている。庁舎内に保管できるのが望ましいが、全面建替えや大規模改修が必要であり、そのための予算獲得に尽きるので努力はしている。

## 希望砕く処遇水準の後退

### 20年上席、2級昇格発令で顕著 行(二)昇格発令数、教えられない?!



「人事の積み上げ壊すな」と岡田評議委員

協議会 20年表彰を受けないながら上席になれない職員がいる。改善されてきた処遇水準を当局は後退させており、職員の希望を打ち砕いている。

人事課長 20年経ったらず上げるといふ人事をするつもりはない。定数の範囲内で、総合勘案したうえで実施している。勤務成績が良好である職員に成績主義の観点で……成績主義の下である以上、一律にはできない。

協議会 事実の積み上げで、事実として20年まで上席になっていた。人事課長 それだけの素材を持った職員であれば、一定の経験を積み、ある程度の地位に達するということとだと思つた。

協議会 20年表彰でも60期を残している。「若いうちの差は好ましくない」との従来から考え方は異なる人事を行って、下期発令での是正を求めておく。

協議会 劣悪な行(二)職員の昇格を改善するため、人事院との個別協議に上るのではないかと。人事院との個別協議に上るのが不可欠だが、なぜ上げられなかったのか、個別協議に上げてなかったとの疑念をますます強く持つ。真摯な態度での対応を求める。

### 返還から36年を迎えた沖縄

## 長年の労苦に報いる人事を

協議会 沖縄でも書庫の問題は同様で、緊急の対策を求める。あわせて、沖縄国公労全税支部の組合員は、他の職員と比べ昇任・昇格に著しい遅れが出ている。

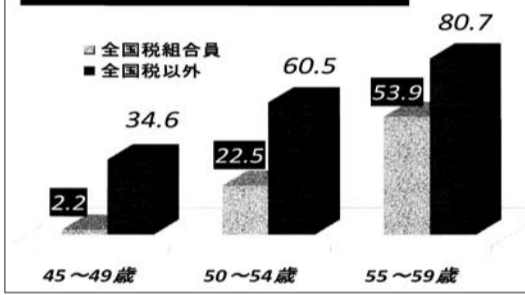


「適切ならこんな差は起き得ない」と迫る垣花副代表委員

5級高位号俸の全税支部組合員2名(伊集盛政/那覇署法1/普28期相当/5-78、与那嶺敬/北那覇署個2/普30期相当/5-74)を6級ポストに昇任させること。4級高位号俸の全税支部組合員2名(宮城英一郎/那覇署管徴2/普36期/4-71、嶺井諭/那覇署管徴1/普39期/4-60)を5級に昇格させること。

長官 沖縄国税事務所が各局と違う人事方針を持っている。36年経っているが、未だに本土から統括官が送られてくる。そういうポストを沖縄は返還から

### ポスト在職の差別実態



協議会 36期は全員統括官になっている。適切に行っている。適切に行っていない。こういう差は起き得ない。

協議会 差別に対する基本的認識を長官には持ってもらいたい。全国税と全国税以外の差別実態を表で示すが、見れば一目瞭然だ。

長官 基本スタンスとして、どの職員団体に属しているからという理由で、差別をしたことはな

協議会 人事評価制度の試行を昇給等に使うのではないかと懸念がある。長官 使わない。各種会議等でも指示はしていない。

協議会 国税庁は「公権力行使職員には、業績評価や給与決定等はなじまない」としてきたが、北陸地連が行った「リハーサル試行」アンケート結果も同様であり、78%の職員がなじまないと答えている。

長官 国法が改正された現段階では、政府の一員として、能力・実績主義の観点に立った改革を進めていくことになる。

### 新人事評価制度は 国税になじまない 適用除外を求めよ

協議会 新人事評価制度の試行を昇給等に使うのではないかと懸念がある。長官 使わない。各種会議等でも指示はしていない。

協議会 国税庁は「公権力行使職員には、業績評価や給与決定等はなじまない」としてきたが、北陸地連が行った「リハーサル試行」アンケート結果も同様であり、78%の職員がなじまないと答えている。

長官 国法が改正された現段階では、政府の一員として、能力・実績主義の観点に立った改革を進めていくことになる。

八方尾根で滑り交流しよう

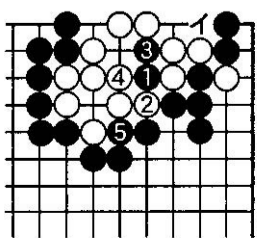
### 全国税スキーの集い

2009年1月24日(土)~26日(月) ◎「雷鳥ヒュッテ」(白馬村八方)

『今こそ応能負担原則の確立を』

### 第48回税研全国集会

2009年1月10日(土)~11日(日) ◎「寿楼臨水亭」(神戸市須磨区)



詰基  
解答 黒1、3が好手段。白4は黒5で白死す。黒1で白1して白生ず。白2で3なら黒1白2黒4で白死。黒3で白4で白生ず。